

業務改善のための取組

- ①勤務時間の客観的な把握
- ②校務支援システムの活用
- ③年次休暇取得の推奨

人権教育の推進

多様な人間と関わり、自他を敬愛する心の涵養を意識した教育活動

重点目標

1 教育課程・学習支援

学習状況の改善を通じて、個々の基礎学力の向上を図る。

2 生徒支援

基本的な生活習慣の確立・他人を思いやる態度の育成を図る。

3 進路支援

進路希望実現に向けた生徒一人ひとりの自立や挑戦する態度を育成する。

4 安全管理・施設設備

学習環境を清潔に保つとともに、健康への意識を高める。

5 開かれた学校づくり

保護者や地域に開かれた学校を目指す。

具体的取組
 a 日々の授業や課題への取組を通して、一般教養を身につけさせる。
 目標：一般教養の定着に関する目標指数80%以上
 b 考査前の図書室の開放、考査前の復習や考査後の補習を通して学習支援を行う。
 目標：学習支援に関する目標指数80%以上

具体的取組
 a 定期的な容儀検査で、みなりの個別指導を徹底し、規範意識を高める。
 目標：容儀指導に関する目標指数90%以上
 b 登校と下校時に、校門付近で声かけを行い、交通安全指導を行う。
 目標：登下校指導に関する目標指数90%以上
 c 生徒間の支え合いを通じたいじめ・不登校・問題行動の防止に取り組む。
 目標：いじめ等の防止に関する目標指数90%以上

具体的取組
 a キャリア教育研修やキャリアテスト、インターシップ、学校設定科目（キャリアデザイン）等を通して、自分の進路について考えさせる。
 目標：進路意識の向上に関する目標指数80%以上
 b 進路支援における面談や面接指導を行う。
 目標：進路支援に関する目標指数90%以上

具体的取組
 a 清掃の指導・監督を通して学習環境の美化や美化意識の向上に努める。
 目標：環境美化に関する目標指数90%以上
 b 「保健のこトコト」(毎月発行)による啓発や、日々の健康観察による保健意識の向上に努める。
 目標：保健意識向上に関する目標指数80%以上

具体的取組
 a 保護者会等における生徒の作品、活動写真等の展示を工夫し、学校生活への保護者の理解を深める。
 目標：保護者による生徒の学校生活への理解に関する目標指数90%以上
 b 学校通信やホームページ、公開授業、陽峰等を通して、教育課程や学校の取組への保護者の理解を深める。
 目標：教育課程・学校の取組への保護者の理解に関する保護者の目標指数90%以上